

過去の建設工事に関する新技術等の情報データベース（掲載から１０年を超えたもの）

番号	掲載年月日	新技術等の名称	申請者	分野	区分	概要
1	H25.4.2	CO2排出量を低減したコンクリート製品	株式会社 北岡組	建築	製品	コンクリート製品（二次製品）を製造する過程において、従来使用しているセメントに比べて、CO2排出量が低減できる材料を使用することにより、従来のコンクリート製品よりCO2排出量を低減できる製品の開発。
2	H26.7.9	セメント系個化材「グリュース」	株式会社 オオタ	土木建築	材料	建築工事で発生する土・建設汚泥（高含水土）・浚渫土を短時間に改良し、再び盛土材・埋め戻し材等の土としてリサイクルできるようにする為の個化材である。
3	H26.8.27	YK-ECO濁水処理システム	株式会社 カワトク	土木建築	工法	建設現場で掘削時に湧き出る濁水を、本技術であるブローアーを使用し、空気の上昇圧力を利用して水の攪拌と納豆菌により生成した凝集剤を利用して、省エネで環境汚染も無く短時間に濁水を固液分離し上澄水を放流する装置である。
4	H26.8.27	排水管エア－洗浄システム	株式会社 山全	土木	工法	地すべり対策のボーリング孔洗浄工で、従来技術は水だけを噴射した高圧洗浄で、先端ノズルの前方向しか水を噴射できなかったが、新技術は先端ノズルの形状を工夫して管内360度で洗浄可能となるように改良するとともに、噴射方式を水と空気が同時に出るようにして、排水管内部の洗浄効率を向上させた技術である。
5	H26.8.27	KST濁水処理システム	喜多機械産業 株式会社	土木建築	工法	砂ろ過による精密ろ過、高度処理を可能にした。建設現場での濁水を処理する。SSを精密にろ過することに特化する。処理フローによっては重金属処理、無薬注処理も可能である。
6	H26.12.22	セーフティガイドレール	株式会社 山全	土木	工法	集水井等の土砂や仮設資材等を搬入搬出の際、ライナープレートに取付け、土砂運搬時はベアリングをガイドレールでサポートしながら、一定の位置でバケットの揚重作業を行う技術。